

たばこ対策について

資料No. 1

たばこ対策の3本柱

現状

R5年度の取組

受動喫煙防止

行政機関の受動喫煙の状況
R4年 4.0% 目標0%

職場の受動喫煙の状況
R4年 27.1% 目標0%

飲食店の受動喫煙の状況
R4年 15.2% 目標11%

○受動喫煙対策事業(R2年～)〔重点〕

- ・ R5に受動喫煙対策実施状況調査を実施
調査結果から取組に遅れがみられた業種の企業向けに優良事例等を掲載した事例集を作成・配布し取組を促進

○受動喫煙防止普及啓発事業(H30年～)〔継続〕

- ・ 飲食店を対象とした受動喫煙を防ぐための環境づくり

禁煙支援

喫煙率 男女計16.4%(R4年)
男性27.7%、女性5.7%

たばこをやめたい人の割合
男女計27.7%(R4年)
男性24.4%、女性42.6%

公表している禁煙外来医療機関
R5年12月現在 108機関
(うち保険適用医療機関 96機関)

○県ホームページによる禁煙外来情報の提供(H18年～)〔継続〕

○地域機関による成人の喫煙防止対策の取組〔継続〕

- ・ イベントでの出前講座やブースの設置、ラジオやチラシによる普及啓発活動

未成年者の喫煙防止

未成年者喫煙率の減少傾向
高校2年生
H25(男女の別なし)4.8%
H28(男女の別なし)2.7%
R1(男女の別なし)0.9%

○禁煙作品コンクール(H3年～)〔継続〕

- ・ 主に小中高校生を対象に「たばこの煙のない環境づくり」をテーマに作品を募集
- ・ 学生に加えて一般部門を開設。
保護者や教員、健康経営推進企業より応募あり。

○若年者の喫煙習慣化防止対策〔新規〕

- ・ 未成年者を含むたばこの吸い始め防止の対策について、長岡崇徳大学との共催によりワークショップを実施